

みなさまのおかげです！

2019年度
学校建設 308校へ



**学校建設支援調査：
オーマ中学校の現状
D棟：2教室は、
損傷が激しく、
使用できない状況**



6月にSAJ総会が開催され、2019年度の事業計画を報告致しました。昨年度に引き続き2019年度も20校建設を予定しております。

2019年度前期建設予定6校は、既に理事
評議員会にて承認をいただきました。首都
プノンペンから車で6時間かかるバッ
タンバン州の州都から更に奥まった地域へ
の建設予定が多くなっています。

学校建設の依頼が政府長官や国会議員の方からSAJへ入ることも増えてきました。ですが、調査時には校長先生の個人的要望が多くなる場合もあるため、調査時に適正と判断した内容のみ支援を決定します。2002年より活動を開始した学校建設事業では、皆さまのご支援に支えられ2019年度後期に300校を超えます。今後とも皆さまの温かいご支援をお願いいたします。



学校建設支援調査：
オーマ中学校の現状（内観）
B棟：天井と壁が穴だらけの
教室で、授業は行われている。



皆様からの会費・寄附は「1円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費

会員会費(年額) 1口 12,000円
法人会費(年額) 1口 120,000円

一般寄附

用途は指定しないで
金額も自由な寄附

指定寄附 (使い道を指定する寄附)

- 学校建設寄附(1) 一口寄附(一口 100,000円)、(2) 一棟寄附 ●ふれあいサポートプラン(一口 12,000円から)
- 食の支援寄附(金額自由) ●孤児院運営寄附(金額自由) ●孤児院運営会費(12,000円/月)
- 孤児院里親会費(12,000円/月) ●奨学金寄附(金額自由) ●学校運営寄附(バングラデシュ)(金額自由)

詳細はSAJ事務局までお問い合わせください。

支援活動のご報告 (指定寄附別) 支援者様から頂いた寄附が、どのような活動に繋がっているのかご紹介いたします！

学校建設寄附

5月24日、株式会社鈴吉堂様のご支援によって建設されたソーケンボットネター小学校の贈呈式が、カンボジアバタンバン州で行われました。建設された学校は今回で8校目となり、9校目の建設も検討されています。贈呈式では子どもたちに「夢」を持つことについてお話をさせていただきました。



鈴吉堂の皆さま

5月25日、株式会社土金様のご支援によって建設されたスワイソウ小学校の贈呈式が、カンボジアバタンバン州にて行われました。株式会社土金の皆さまが出席できなかった為、事務局長が参加し、代わりに子どもたちに向けて株式会社土金様の想いを伝えて参りました。



No.284 スワイソウ小学校

孤児院運営支援

ゴミ拾い

園外のゴミ拾いをしに出かけました。用意したゴミ袋はすぐにいっぱいになり、改めてカンボジアのゴミの多さに気づかされました。ゴミは捨てる、ゴミは拾うと教わっている園の子どもたちが、どこに居ても誰と居ても、ゴミへの意識を忘れずに心掛けていれば、周りの人の意識が変わり、環境が整い、ゴミがなくなる日がくると信じています。

(副園長 平江)



学校運営支援【NDMSC】

生徒の成長

生徒達の成長スピードがとても速いところ最近感じています。朝礼で新しい情報を彼らに与えるとそれに対してすぐに調べ始め、質問しに来ます。貪欲かつ好奇心旺盛な本校の生徒は行動を起こすのも早いです。昨年度は特にナラヤンクル地域の清掃活動と交通安全活動を生徒自ら動きだしました。地域住民に呼びかけるだけでなく、そういった対策を町長に提案し形に残しました。次年度はSDGs教育として生徒に動いてもらおうと思っています。(校長 古澤)



交通安全活動で道路に標識を書く様子

インターネットでの寄附が、
便利になりました。

SAJのホームページから寄附していただく
ことができます。寄附の種類も選べます。

<https://ssl.schoolaidjapan.or.jp/kifu/>

こちらから



会費・寄附金のお振込み

●郵便局: 00140-5-345903

●三井住友銀行: 蒲田支店 (普) 4353626 口座名: 公益財団法人 School Aid Japan

※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。

※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

SAJ は、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。

《構成メンバー》

- 代表理事：渡邊美樹
- 理事：鳥井親一、清水和雄、武長彩子、磯野健雄
- 業務執行理事：青木茂雄
- 評議員：大江光正、清水邦晃、佐藤誠、高橋亮、大城慶正、白柳直美
- 監事：片山進平、小田剛志

SAJ 総会・定時評議員会が 6 月 17 日に行われました。

議案 1：
2018 年度事業報告・収支決算報告の検討と承認

資料に基づき説明がされ、承認をいただきました。

議案 2：
理事・評議員の退任と新任に関する検討と承認

業務執行理事より退任される理事、評議員の紹介及び新任の理事、評議員の紹介を行う。異議なく承認をいただきました。

SAJ Farm

7月の
ファーム

レモングラス植え替え



SAJ ファームは、孤児院の子どもや、将来的には農業を志すカンボジアの若者に技術を習得させるための実習場（農場）として、2010 年にスタートさせた就労支援事業です。



レモングラスの植替え作業

カンボジアは7月に入り、暑さがピークの時期を越え、雨季に入りました。今年は、例年に比べると雨量が少なく、周りの農家は田植えのタイミングに困っているようです。

SAJ Farm ではこの時期にレモングラスの植替えを行います。レモングラスは長期間反復収穫を行なっていると弱ってくるため、当農場では3年に一度植替えを行なっています。今年は約1.5haの植替えをします。まずは、事前にトラクターで耕し、自家製の堆肥を散布して畑の準備をしておきます。その後、雨が降った直後～降る

前日を見計らって、レモングラスの苗にとって良い状況で一気に植えていきます。今年もレモングラスが元気に育ってくれ、日本の皆様に素敵なレモングラスの香りをお届けできるようスタッフ一同頑張ります！（農場長 酒井）



2018 年度建設校舎数 合計 20 校

- カンボジア 19 校
- バングラデシュ NDMSC 体育館 1 棟

ご支援のおかげで建設された新校舎。その一部をご紹介します！

NO.271 アンドンスワイ小学校 (支援者：和民国際有限公司様)



旧校舎



新校舎

NO.272 ダムナクダンカオ小学校 (支援者：戸澤昌夫様・株式会社大幸インターナショナル 松崎祐二様・社員一同様)



旧校舎



新校舎

NO.276 タックチュー小学校 (支援者：横浜あおぞら整骨院様)



旧校舎



新校舎

NO.280 ワットプロスラー小学校 (支援者：SFPホールディングス株式会社様)



旧校舎



新校舎

オークン
チュラン

ドン
ノ
バット

ご支援
ありがとうございます！

代表理事メッセージ

オークンチュラン

代表理事 渡邊美樹

今年から孤児院では、高校・大学への進学を許可する『進学基準』を設けました。これまで、卒業試験に合格すれば進学を許可していましたが、進学しても学業に集中できない子もいることから、あえて厳しい基準を設けました。その基準は「毎月実施されるテストのクラス順位の年間平均が、クラスの上位50%以内でなければならない」というものです。卒業試験の直前だけ頑張っても本当の意味の学力はつきません。毎日コツコツと継続して勉強する習慣をつけて欲しい。そんな思いからこの基準を設けました。「すこし厳しすぎるのでは」。そんな声も一部でありました。しかし昨年「やっぱり

学校の勉強は得意ではありません。農場で働かせてください」と自ら訴えてきたソモンという高校2年生(当時)の男の子は、現在、SAJファームで生き生きと働いています。「日本とカンボジアの農業の架け橋になる」という夢を持ち、日本語も一生懸命勉強しています。目的意識が希薄なままなんとなく進学するよりも、早く社会に出て働きながら新たな夢を追いかけることもまた、素敵な生き方だと思います。ワタミグループでは現在、カンボジアで日本語学校を開設し、技能実習や特定技能制度を活用して日本へ送り出す事業を進めています。孤児院で進学基準を満た

せなかった子どもたちも、日本で働くチャンスがあるのです。孤児院の名前は「夢追う子どもたちの家」です。進学しようと、社会に出ようと、家族である子どもたちが夢を叶えるために、全力で応援してまいります。



支援者様メッセージ

有限会社 FirstCut 代表取締役 佐藤友俊 様

2002年、ヘアサロンを起業する時、友人の税理士から「青年社長」を勧められて読んだのがきっかけです。講演会に参加し経営の勉強とともに「ノブレスオブリージュ(noblesse oblige)」という言葉を知りました。その言葉が私の心に響き、何か行動を起こさなければと思い、すぐにヘアサロン全店にSAJの募金箱を設置しました。カンボジアに初めて行った頃はまだプノンペンにゴミ山があり、悪臭漂うなか何人もの子供たちがゴミ拾いをしている状況を見たあのときの衝撃は今でも忘れることが出来ません。

「夢を追う子どもたちの家」開園後は、1～2年毎に東京から数名のスタッフと共に訪れ、園のみなさん合わせて7～80名のヘアカットをさせていただいています。30度を超える屋外、さらに設備はほとんど無いなかでのヘアカットは想像以上にキツイものでしたが、子どもたちがカット後に鏡を見て嬉しそうな笑顔を浮かべている姿を見ると、不思議とこちらも幸せな気分になりました。カットをしてあげた私たちが何かをもらった気分になるのです。「夢を追う子どもたちの家」の食堂の壁には彼らの将来の夢が掲げられます。そこには医者、学校の先生、警察官など立派な職業

が並んでいます。いつかそこに「美容師」という文字が刻まれることを密かに期待しています。いつしかプノンペンにヘアサロンを作り、夢を追う子どもたちの家から巣立った子と一緒に仕事をすることが私の夢となっています。これからも彼らの髪を切りながら成長を見届けていきたいと思っています。



ご支援いただいた寄附

2019年

7月の寄附金合計 15,577,108円

(内訳) 会員会費	1,789,867円
一般寄附	522,772円
指定寄附合計	13,264,469円

募金箱回収ありがとうございました

募金箱回収してくださった方(順不同、敬称略) ※法人名、団体名は2019年4月現在のものです。

- SFPホールディングス株式会社
●「磯丸水産」武蔵小杉南口店、六本木店
株式会社NIS
●「鶏笑」神戸甲南店
- ワタミ株式会社
●「ミライザカ」小山東口店

募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局へのご持参にて承ります。

今後の予定

- 8月19日・20日
夢追う子どもたちの家
高校生卒業試験
8月26日
理事評議員会
8月27日～31日
SAJカンボジア教育支援ツアー

これまでの実績

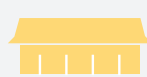
いただいた寄附金の累計額
(2001年度～2018年度)



28億

9,196万2,003円

建設した学校の合計
(2001年度～2018年度)



288校

現在、SAJの建設した
学校で授業を
受けている児童・生徒の人数
(2019年3月現在)



93,226人

ふれあいサポートプランで
文房具や制服を受け取った
児童数の累計
(2003年度～2018年度)



13,427人

SAJの建設した学校で
お米を受け取った
児童数の累計
(2006年度～2018年度)



9,515人

SAJの建設した学校で
朝給食を支給された
児童数の累計
(2006年度～2018年度)



108,385人

編集後記

サバィ通信が創刊して1年が経ちました。これからも皆様からいただいたご寄附がどのように使われているか、活動内容をお伝えしてまいります。今後とも温かいご支援をよろしくお願いいたします。

公益財団法人 School Aid Japan
本部 〒144-0043 東京都大田区羽田1-1-3
TEL: 03-5737-2773
FAX: 03-5737-2793
Eメール: sajinfo@schoolaidjapan.or.jp
http://www.schoolaidjapan.or.jp